



2022 WAKKA-THON

2022.2.11 – 2.13

FRI

SUN

課題解決挑戦県わかやま

和歌山の地域課題解決に向けたハッカソン

WAKKA-THONは、和歌山県の「くらし / 文化 / 産業」と「ICT」にフォーカスし、それらが抱える様々な課題の解決を考える場をINNOVATION SPRINGSにつくります。

和歌山県の課題解決挑戦者



宇田篤弘

(農)古座川ゆず平井の里代表理事就任
和歌山有機認証協会 副理事長
家族農林漁業プラットフォームジャパン常務理事

農業は、平たねなし柿20㍓、水田20㍓、
柑橘類に転換中25㍓栽培してます。

1984年 紀ノ川農業協同組合に入協
1997年 紀ノ川農業協同組合組合長理事就任



日根かがり

和歌山県東京事務所長
和歌山県PRマネージャー

東京を中心に和歌山県の情報発信とネットワー
クづくりを担当。

和歌山県入庁後、観光振興、企画・財政、政策調整、
世界遺産担当チーフを経て東京広報を担当。在京12
年目。和歌山県の「情報発信源」の1人としてイベン
トへの登壇やマスコミとの交流など日々活動中。



後呂孝哉

WhyKumano Hostel & Cafe Bar

和歌山県新宮市出身。那智勝浦町でゲストハウス
「WhyKumano」を営み、熊野エリアの魅力を世
界に発信している。新型コロナウイルスの感染拡大
の影響で多くの旅行業者や宿泊業者が打撃を受け
る中「オンライン宿泊」という世界初の旅のスタ
イルを考案し「旅の概念を変える」存在として
注目を集めている。



井上慎太郎

善兵衛農園七代目園主

和歌山大学観光学部を卒業。
株式会社秋津野にて2年間のグリーンツーリズム
事業の事務局や農業研修を経て就農。200年以上
続く善兵衛農園の跡継ぎとして地元である田村で
柑橘をつくっている。また空き家を活用して地
域内外の若者の拠点となるコミュニティハウス
「紀家わくわく」も運営している。都市と 田舎
のつながるところ、地域の拠点であり発信地。



真鍋志麻

ボイジャーブルーイング株式会社 取締役
和歌山県田辺市出身。ディベロッパーに勤務後
オーストラリア留学を経て地元に戻り中学校講
師として勤務。兄弟でビール会社を経営してい
たブルワー（ビール醸造家）の同級生と結婚しク
ラフト ビール製造販売に従事。2015年、独立し
た夫と共に和歌山県田辺市に新たなクラフト
ビール会社を設立。ブームに左右されないクラ
フトビールメーカーを目指し奮闘中。



メンター

奥川季花

株式会社ソマノベース代表

和歌山県那智勝浦町出身。高校生の時、2011
年（平成23年）に発生した紀伊半島大水害によ
り被災し、その経験がきっかけで「地元から水
害をなくす」という志を持つ。大学時代に水
害と林業の関係に関心を持ち、「水害に強い山
づくり」を目指し、林業の世界へ。林業が自
力で利益を出せる産業になることが水害対策
に繋がると考え活動している。



ファシリテーター

五十川員申

cafe?IKAGAWA DO オーナー

金沢工業大学大学院在学中に1年間イリノイ大学へ
留学。修了後、大学周辺に課題意識を持ち、地方か
ら日本を元気にするために cafe? IKAGAWA DO を開
業。並行して企業の業務改善やワークショップなど
のコンサルティングを行う。起業家を生み出すこと
が日本を元気にする為にできる一つの回答だと考え、
地域から起業家を生み出すべく、非常勤講師として
金沢大学で地域ビジネス論や専門学校金沢文化服装
学院でファッションビジネスの教鞭を執る。



ファシリテーター

満田成紀

和歌山大学 教授 戦略情報室 室長

雪国から南下してきて人生の半分は和歌山在住。
専門はソフトウェアを早く安く上手く作る方法
（いわゆるソフトウェア工学）で、センサーシス
テムからスマホアプリまで多様な情報システムの
開発に現在も奮闘している。ICTを活用した県内課
題解決に向けた様々な活動協力。和歌山県情報化
推進協議会幹事、和歌山市協働推進委員、きのく
にICT教育アドバイザーなど幅広く活動している。

ハッカソンとは？

「Hack」と「Marathon」を掛け合せた造語で、エンジニア、デザイナー、プランナー、マーケターなどがチームを作り、それぞれの技術やアイデアを持ち寄り、短時間でサービスやアイデア、アプリケーション開発など、成果を競うイベントです。異業種の社会人のエンジニアをはじめとする様々な職種の人や学生等、交流の場としてハッカソンがあります。

IT の知識はないけど・・・

ITに詳しくなくても大丈夫です。例えば、一緒にアイデアやデザインを考えたり、要望や意見をまとめたりなど、IT以外での役割もたくさんあります。自身ができることを行い、チームに何かしら貢献することを目的として頂ければOKです。

■開催日時 / スケジュール

開催日時： 2月 11日（金）18:00 ～
2月 13日（日）20:00 までの3日間

ICEBREAK DAY

18:00 - 22:30

『アイスブレイクと課題イメージ』

3日間、一緒に活動する仲間を見つけ現状の和歌山県の課題を共に考えます。

PROCESS DAY

9:00 - 21:00

『課題探求とアイデア創出』

和歌山県の抱える課題に取り組む実践者の方々に取り組みや課題をプレゼンしていただきます。前日に自分たちでイメージしていた課題とのすり合わせをパネラーに質問し探求してもらいます。課題探求後、ワークショップを通して解決アイデアをチームで考えてもらいます。

OUTPUT DAY

9:00 - 19:00

『アイデアブラッシュアップとプレゼンテーション』

夕方のプレゼンテーションに向けて、アイデアのブラッシュアップやプロトタイピングを行ってもらいます。夕方からは、各チームのプレゼン、審査を行います。審査後は、共に考えた仲間と一緒に親睦を深めるパーティも予定しています。

■参加費 / お食事 / ご宿泊 / 交通費

参加費：1,500円(税込)

お食事：全て無料

宿泊：先着20名様まで施設の宿泊施設を無料でご利用いただけます。

※宿泊部屋は2～3名での相部屋となります

交通費：自己負担となります。

■開催場所/アクセス

INNOVATION SPRINGS

(クオリティソフト株式会社 本社内)
和歌山県西牟婁郡白浜町中 1701-3



羽田⇄南紀白浜(75分)

南紀白浜空港から車で約10分

※南紀白浜空港から会場までの送迎あり。



JR白浜駅から車で約10分

※南紀白浜空港から会場までの送迎あり。



南紀白浜ICから車で約5分

お申込・お問合せはこちらまで！



050-3196-8051 (平日 9:00-18:00)



isprings@qualitysoft.com

WEBからのお申込はこちらから



<https://forms.gle/cQS5bqohczR7cgSS6>



QRコードを読み込んでください。

お電話、Web又はメールにてお申込ください。

氏名・年齢・携帯番号・住所・宿泊希望の有無などについてご連絡ください。

※コロナ感染防止対策については、申込ページにてご確認ください。



INNOVATION SPRINGS

主催：和歌山県情報化推進協議会（WIDA）

<https://wida.jp/>



Wakayama Information Development Association

クオリティソフト株式会社

<https://www.qualitysoft.com/>



QualitySoft